

「校内」も「校外」も 安全で快適な教育ICT環境を実現します

「i-FILTER ブラウザー&クラウド」 ならここまでできる！



- 不適切な有害サイトのみブロックする
- 授業に必要なサイトは、閲覧OKにできる
- 生徒の閲覧サイトや利用状況を把握できる
- 検索キーワードをランキングで把握できる



- 「校内」だけでなく「校外」でもフィルタリングできる
- 授業単位のルールをブラウザ経由で設定できる
- 学年ごとやグループごとに設定変更できる
- 閲覧時間の設定（21時以降は利用禁止など）ができる

「フューチャースクール」で採用されたお客様の声



和歌山市教育委員会様



教員と生徒でフィルタリングの設定を変えているため、まれに「授業で閲覧できないサイトがある」という報告を受けることもあります。これはフィルタリングが正常に機能している証拠です。その際は**教員にURLを聞き、フィルタリングされた原因を特定してから問題のない部分のみを閲覧**できるようにしています。

松阪市教育委員会様



「i-FILTERブラウザ&クラウド」ならフィルタリングのグループ設定ができるので、「**3年生用のフィルタリング設定を行う**」とか「**調べ学習のある時間だけ設定を変更する**」といったことがWebベースのインターフェースで容易にできるようになり、授業ニーズに合わせたフィルタリングができるようになりました。

28,000校で採用「i-FILTER」DBなら安心！

いますぐ検索 →

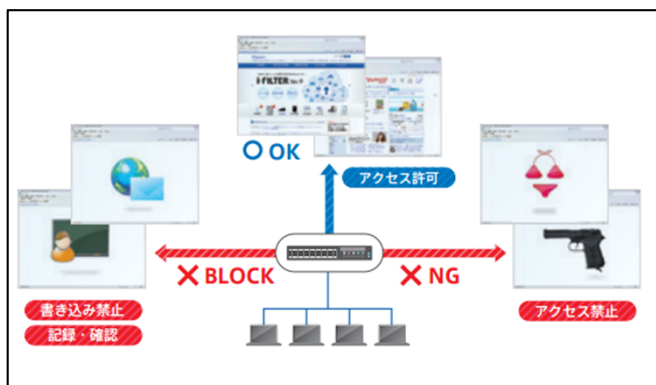
i-FILTERブラウザ & クラウド

検索

i-FILTER

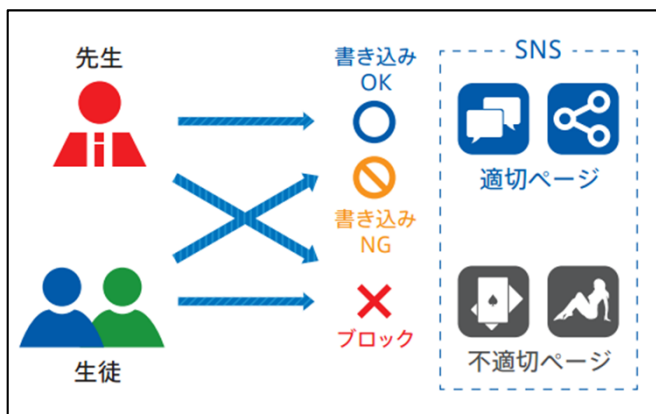
ブラウザ & クラウド

教育ICT化に対応した「i-FILTER ブラウザー&クラウド」機能



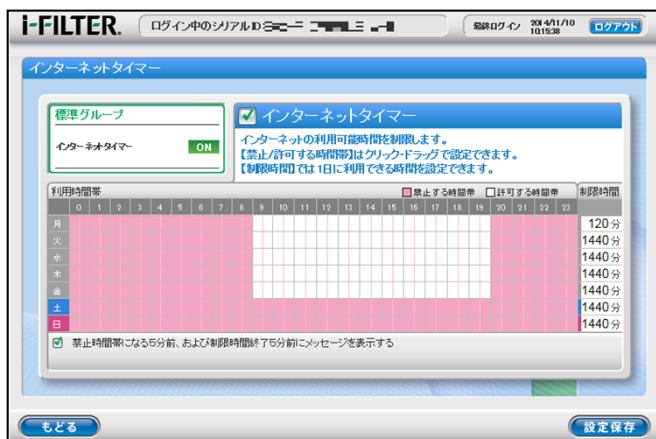
不健全なサイトはカテゴリを選択するだけでブロック

- ・ 28,000校で採用実績を持つ「i-FILTER」のNo.1データベースを採用。有害サイトをしっかりブロックします。
- ・ 通信環境に依存しないブラウザー型を採用。「自宅学習」「校外学習」など職員の目が届かない場所でもWebの閲覧を制御できます。



対象ごとに閲覧ルールを設定可能

- 「職員はすべて閲覧可能」「3年生以下はフィルタリングルールを厳しく」など、教員や学年ごとに柔軟なインターネット利用ルールを設定することができます。
- 掲示板などへの書き込み禁止設定も可能。学校裏サイトへの書き込みもブロックできます。



時間割に応じてインターネットの利用を制御

- 「調べものの学習の時間だけ使用を許可」などカリキュラムに応じインターネットの利用時間を設定できます。
- 「生徒は平日21時以降Web閲覧禁止」など教員の目が届かない持ち帰り学習への応用もできます。



簡単にインターネット利用状況が確認可能

- 全ての端末のインターネットの利用状況がクラウド上に蓄積/視覚化。生徒のインターネット利用状況を簡単に把握できます。
- 見やすいアクセスログで簡単にアクセス履歴を集計。授業に無関係なサイトを利用する生徒への指導に応用できます。